

あかまつ



おバズです。白い3本線が特徴ですが、似たものが多いです。羽の裏に占(見)が目こね

美しく音が響いた「音楽会」

6/24(金)音楽会がありました。どの学年も練習の成果を発揮していました。子どもたちの鑑賞の姿勢も素晴らしく、美しい音に囲まれた心地よいひと時となりました。



音楽会の次の週になっても各教室から、余韻に浸っているかのように音楽会の曲が聞こえてきました。

な職業を選んで体験し、キッズと呼ばれる通貨を報酬でいただき、ソフトクリーム作りの代金を支払ったり、残金をキッザニアの銀行で口座を開設して貯金したりしました。

2日間通して天気も大きく崩れることが無く全ての行程が順調で、親切な方々との出会いや+αのお楽しみや多くの学びがあって、素晴らしい旅行になりました。

立原高原「4・5年生 キャンプ」

7/6(水)・7(木)とキャンプがありました。台風で天気が心配されましたが、ほとんどの活動ができて良かったです。



飯盒炊爨、カレー作り



沢登り体験

川遊びの活動では、ふれあい公社の青木さんやインストラクターの方々にお世話になりながら、ウェットスーツやライフジャケットを着て、安全に楽しく体験することができました。水が少し冷たかったようですが、自分の背丈以上あるところを仲間と協力しながら乗り越えて沢を登っていきました。南相木村には適度な水量のきれいな川があって、このような体験できるようなシステムがあることは幸せなことだと思います。

星空観察と花火は、突然の雷雨のためできませんでした。キャンプファイヤーや火を囲んでのダンスを楽しむことができました。

たくさんの思い出ができたキャンプになりました。

東京方面「6年生 修学旅行」

7/5(火)・6(水)の2日間で修学旅行がありました。今振り返ると、新型コロナ第7波到来の前だったので、良い時期に実施できたと感じています。

キッザニア東京での職業体験は、左下の写真の科学研究所体験だったり、石鹸づくりだったり、自分で好き



国立科学博物館



キッザニア東京での職業体験



国会議事堂見学



ANA 機体整備工場見学



浅草寺

9月の主な予定

イラスト (略)

今年度、9/26～10/2 に予定していたオーストラリア訪問は来年度に延期となりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、今後、他の行事も中止や延期があるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

9月	1日(木)	安全点検日、避難訓練②、 あいさつ週間(～2日まで) 口座振替日
	2日(金)	発育測定(高学年)
	3日(土)	PTA作業
	4日(日)	PTA作業予備日
	5日(月)	読み聞かせ
	12日(月)	運動会特別時間割(～22日)
	14日(水)	1・2年生敬老会交流
	16日(金)	6年生中学校体験(清流祭) 来入見体験入学 スクールカウンセリング
	19日(月)	敬老の日
	22日(木)	運動会前日準備、児童会⑥
	23日(金)	秋分の日
	24日(土)	校庭運動会 (雨天順延25日)
	26日(月)	振替休日 オーストラリア受入(中止)
	29日(木)	児童会⑥(前期最終)
	24日(土)	桐朋学園演奏会

楽しく安全にがんばった「水泳」

水泳学習では、一人ひとりめあてをもって安全に学習をすることができました。7/21(木) プール納めでは、



全校で回って「洗濯機」、プール納めでの発表

各学年の代表者が感想発表を行い、お互いの頑張りや成長を感じ合う場面になりました。

夏休みに入って、3年ぶりにPTA プール開放がありました。初日は、31人が参加して水泳を楽しむことができました。今年度は、全てのご家庭で水泳監視当番を行っていただき、6日間実施することができました。ありがとうございました。



PTAの皆さんによる夏休み中のプール開放

「1学期終業式 2学期始業式」

72日間の1学期を振り返って、各学年から発表がありました。

例えば、今年もそばを栽培しているので、「4年生はシイタケの収穫と販売を行って、その収益で南相木のそばを食べに行きます。」と発表していました。今後の活動も楽しみです。



4年生
シイタケの収穫と販売

校長先生から、南相木のちよっくらさんのお菓子やファール昆虫記の本を紹介がありました。「夏休みの時間を使って、料理や観察、プールなど取り組んでみましょう。」といったお話がありました。学校教育目標の一つ「自ら考えて動く」とつながってきますね。

8/19(金) 2学期の始業式をオンラインで行いました。

今から37年前、1985年に始まった携帯電話、なんと3kgもあったそうです。その当時では、今のように軽く、多機能で便利な携帯電話は想像がつかない世界でした。

さらに校長先生は「大人は知らない 今ない仕事図鑑100」といった本を紹介されました。今後、なくなってしまう仕事、新しく生まれる仕事、これから世の中が大きく変わっていきます。

30年後の社会を担う子どもたちに向けて、「今何のために学ぶのか」「何をどのように学ぶのか」といったことを考えさせる大切な機会となりました。